

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	外国語指導助手に要する経費	学校教育課			①外国青年を招致して外国語教育の充実を図るとともに、小学校の外国語活動などを通して国際社会に生きる児童生徒を育てる。 ②学級担任の教師及び外国語を担当する教師の指導力の育成。また、小学校教員の外国語指導力の向上。ALTの安定確保。	50,864	41,060	6精査・ 検証	①指導訪問において、小学校で外国語活動の授業展開を必ず実施し、教員及び外国語指導助手の指導力の向上を図った。 ②外国語担当教員・外国語指導助手合同の研修会を実施し、小学校・中学校の授業改善を図っていく。	57,609
2	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	教職員の研修に要する経費	学校教育課			①市内の小中学校の教職員の資質、能力向上と専門性の確立を図るため、研修、研究の支援を行う。 ②研修、研究の内容の精査を図り、授業改善に繋げていく必要がある。	828	297	6精査・ 検証	①研修・研究を充実させるためには、研究経費や研修会に係る費用を支援し、質の高い研修、研究を行っていく必要がある。 ②研究指定校以外の小中学校には自主公開助成金を確保する。	434
3	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	教育指導に要する経費	学校教育課			①鎌ヶ谷市学力調査、学校図書館司書の全校配置、理科支援員の小学校への配置、いじめ対策等を行う。 ②学力向上のための分析・研究、いじめ防止基本方針の推進を図る必要がある。	67,508	83,277	6精査・ 検証	①学力向上に向けた分析項目、方法の共通化により、授業改善策の情報交換の内容が充実してきている。 ②いじめ防止基本方針策定後の各学校いじめ防止の充実。	49,674
4	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	小中学校体育文化活動に要する経費	学校教育課			①豊かな人間性を育むために、体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行う。 ②児童生徒の体育文化活動の向上を図るため、児童生徒の大会等出場経費の軽減を図る必要がある。	4,306	2,284	6精査・ 検証	①体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行った。 ②体育文化活動の向上を図るために、引き続き大会等の出場の経費軽減を図り、制度の周知も行う。	6,622
5	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	学校運営に要する経費	学校教育課	○		①学校用務員の退職者が出た学校について、新たな人員配置に代わり、民間委託により人員補充を行う。 ②市職員の用務員が配置されている学校と業務内容に差違が生じないよう、学校および業者との調整が必要となる。	21,632	23,444	6精査・ 検証	①人件費の削減を図るため、継続的に行う事業であり、今後も民間委託を推進する必要があるため。 ②学校用務員業務について、学校および委託業者と連携をとり、円滑な学校運営を図る。	24,917

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	情報教育に要する経費	学校教育課			①小中学校14校のコンピュータシステムの一括管理を行うとともに、小中学校のデジタル化を推進するための研修を行うもの。 ②GIGAスクール構想に向けて導入したコンピュータ・タブレット端末の有効活用への支援を行う必要がある。	113,083	115,236	6精査・ 検証	①GIGAスクール構想により、児童生徒一人一台端末が整備されたことで、教職員の情報活用能力の向上が必要となるため。 ②9月にコンピュータプレイスを行う。また、教職員の研修の見直しと充実を図る。	105,666
7	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	少人数教育推進に要する経費	学校教育課	○		①市内小中学校に1名ずつ少人数教育指導教員(きりり先生)を配置し、きめ細かな学習指導を行う。 ②効果的な少人数指導については日々授業改善を図っていく必要がある。	23,190	29,453	6精査・ 検証	①効果的な学習指導は実施がなされてはいるが、指導方法等について更なる向上を図っていく必要があるため。 ②少人数指導の質の向上を図るため、きりり先生研修会のみならず各種研修会でも引き続き指導支援していく。	32,050
8	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	学校地域支援に要する経費	学校教育課			①市内小中学校に地域住民によるボランティアを募り、学校教育活動を支援していく。地域学校協働本部事業8校実施。 ②ボランティアの公募は、各学校で行っており十分な成果をあげている。また教育支援コーディネーターの育成も必要である。	5,159	4,413	6精査・ 検証	①地域学校協働本部事業は、現在8校において実施しており、学校でのボランティア活動が充実している。 ②事業内容の更なる充実を図り、学校と地域ボランティアをつなぐコーディネーターを活用した事業に広げていく。	5,423
9	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	特別支援教育推進事業	学校教育課	○	○	①市内小中学校に各1名(大規模校2名)特別支援教育推進指導教員(ほほえみ先生)を配置し、きめ細かな教育支援を行う。 ②対象となる児童生徒一人一人の多様なニーズに応じたきめ細やかな支援・指導のための時間の確保が課題である。	31,775	36,706	6精査・ 検証	①特別な支援を要する児童生徒の増加と個々の特性に応じた教育的ニーズの高まりにより、保護者の期待と信頼が大きいため。 ②特別支援教育推進指導教員(ほほえみ先生)の研修の充実と、心理発達相談員による迅速かつ専門的な指導・助言を行う。	40,633
10	一般	10	1	3	生きる力を育てる義務教育の充実	小中学校ICT環境整備事業	学校教育課	○	○	①GIGAスクール構想に対応した高速大容量通信ネットワーク整備工事及び児童生徒1人1台の学習用コンピュータ端末整備を行う。 ②令和2年度に整備が完了した。令和3年度は活用内容を検証する必要がある。	0	622,956	6精査・ 検証	①令和2年度内に整備を完了させ、試験運用期間を設けることができた。 ②運用方針を定め、児童生徒には使用のルールを配布した。それらを基に本格的な活用と検証を進めることで、学びの充実を図る。	104,355

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
11	一般	10	1	4	生きる力を育てる義務教育の充実	心身障がい児の教育に要する経費	学校教育課			①学級、学校での安全確保のため、介助員を配置する。保護者の経済的負担軽減のため必要な援助を行う。 ②対象となる児童生徒の増加傾向が続いており、介助員の確保と各学校・保護者との調整が課題である。	57,589	72,953	6精査・ 検証	①インクルーシブ教育システムの構築に向け、個々の多様なニーズに対して柔軟で適切な支援・対応が求められるため。 ②様々なケースに対応するうえで、合理的配慮による介助員の増員及び人材の確保、また施設面での充実をきめ細かに図る。	87,940
12	一般	10	2	2	生きる力を育てる義務教育の充実	要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			①経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して就学援助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準について取り扱いを変更した。	29,611	28,041	6精査・ 検証	①義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。	34,347
13	一般	10	3	2	生きる力を育てる義務教育の充実	要保護・準要保護に要する経費	学校教育課			①経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して就学援助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響等による経済、雇用状況等に鑑み、支援を必要とする世帯を迅速に支援するため、家計が急変した世帯等の認定基準について取り扱いを変更した。	20,527	19,192	6精査・ 検証	①義務教育の機会均等を図るため、継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②引き続き、家計の急変した世帯等に対しても支援が行えるよう、制度の周知徹底と迅速な認定作業に努める。	25,729
14	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	学校保健事務に要する経費	学校教育課			①児童生徒等の心身の発達と健康を保持するため、環境衛生検査、健康診断、感染症の予防等を実施する。 ②医師会等と情報共有を行い、学校検診の実施時期の変更、保健消耗品の購入、実施方法の工夫など、新型コロナウイルス感染症対策を講じた。	33,051	31,037	6精査・ 検証	①円滑な検診の実施にむけ、課題の解決に向けた検討を継続して行う必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に実施ができなかった検診項目について、令和3年度に実施する。	39,462
15	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	学校安全事務に要する経費	学校教育課			①日本スポーツ振興センターとの契約により、学校管理下における児童生徒等の災害に対して給付を行う。 ②他制度との併用が多く見られることから、学校管理下の災害については災害共済給付制度を優先するよう、保護者への周知徹底が必要となる。	11,184	10,839	6精査・ 検証	①児童生徒が安全な学校生活を送る上で継続的に行う事業であり、保護者への周知徹底を引き続き行う必要があるため。 ②各学校の養護教諭と連携をとり、事務手続きに遺漏の無いよう手続きを行う。	11,791

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
16	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	通学路安全対策事業	学校教育課	○	○	①第4次通学路安全対策推進行動計画に基づき、通学路の環境整備を行う。 ②信号機設置や歩道拡幅は中長期的な整備となり、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。	14,493	14,177	6精査・ 検証	①学校やPTAからの要望は多くあることから、まずは可能な安全対策工事を実施することとし、併せて、中長期的な工事を検討するため。 ②令和2年度の要望に基づき、通学路の環境整備を行い、自動車講習会など安全指導面も継続して実施する。併せて、通学区域変更に伴う安全対策及び児童付添活動委託など防犯対策を継続して実施する。	15,000
17	一般	10	5	1	児童・生徒の健康と安全の確保	児童生徒安全パトロール事業	学校教育課	○	○	①市内の指定通学路や公園などにおいて、不審者等に対する警戒パトロール及び下校時の見守りを行う。 ②下校時間帯の不審者情報が多く見られることから、学校、地域、青少年センター、警察とも連携し、迅速に対応していく必要がある。	24,224	26,125	6精査・ 検証	①通学路の安全確保は継続的に行う事業であり、各関連機関と連携し、臨機応変に対応する必要があるため。 ②学校、地域、青少年センター、警察と引き続き情報共有し、通学路を中心にパトロールを実施していく。	16,500
18	一般	10	5	3	児童・生徒の健康と安全の確保	学校給食運営に要する経費	学校教育課	○		①安全で魅力ある学校給食を提供し、子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに食への関心を高める。 ②食物アレルギーを持つ児童生徒の安全性確保のため、より良い除去食提供体制を確立する。	837,677	845,408	7拡充	①食物アレルギー対応の除去食について、小中学校において安定した提供体制を整えるため。 ②地産地消食材の積極的活用および学校との食育連携、食物アレルギー除去食の安全な提供を実施する。	899,772
19	一般	10	5	3	児童・生徒の健康と安全の確保	学校給食費徴収システム整備事業	学校教育課	○	○	①学校給食費に関して、市が一括賦課収納管理するシステムを整備する。 ②学校教員の多忙化改善は図れたものの、徴収率向上のための対策を実施する必要がある。	856	7,162	1終了	①システム整備は完了し、予算科目も学校給食運営に要する経費に移行しているため。 ②各学校が徴収を行っていた時に比べ、勧奨機会の減少などにより徴収率の低下が見込まれるため、継続的に賦課徴収収納管理を行う。また、学校給食費の徴収率向上のための対策を検討・実施する。	0